

## 別紙様式

登録番号	特許第 <b>3803733</b> 号
発明の名称	マダニのピロプラズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質、それをコードする核酸分子及びそれらの利用
特許権者	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
発明の概要	<p>ピロプラズマ原虫から新規なプロピロズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質をコードするDNAを単利離しそのDNAがコードする抗原ピロプロズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質の組換え抗原及びその蛋白質をもとに構築した合成ペプチドを得た。これらをピロプラズマ原虫培養液に添加するとピロプロズマ原虫の発育が完全に阻止された。本発明はピロプラズマ原虫におけるピロプラズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質をコードする遺伝子(HIDfs遺伝子)、上記感染防御抗原蛋白質及びそれをコードする領域を蛋白質発現ベクターに挿入し、精製した組換えピロプラズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質の作製に関するものである。また、本発明はピロプラズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質に対する抗体、及び抗体の作製方法を提供する。さらに、本発明は上記蛋白質の一部を利用して作成した合成ペプチド、化合物に関連するものである。</p>
産業上の利用性	<p>本発明により、マダニのピロプラズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質をコードするDNAからなる遺伝子、そのDNAを含むベクター及び組換え体細胞、マダニのピロプラズマ原虫殺虫ペプチド蛋白質、その抗原を認識する抗体はピロプラズマ原虫が属するマラリア原虫等をアピコンプレックス門の赤血球内寄生原虫による寄生虫感染症防除を目的とした化合物の合成及び治療薬に応用できる。</p>
関連特許	なし